



令和6年7月12日
九州地方整備局
佐伯河川国道事務所
大 分 県
佐 伯 市

脇区で『マイ・タイムライン』づくり

～一人ひとりが自分の避難計画を策定する～

佐伯市脇区の住民（約50名）を対象に大分県と佐伯市及び河川協力団体；番匠川流域ネットワークと連携して、番匠川流域治水プロジェクトのソフト対策の取組の一つである「マイ・タイムライン」づくりを実施します。

洪水ハザードマップを活用し災害のリスクを把握し、川の防災情報の入手方法などを含め洪水時におけるいざという時の自分（家族）の行動計画をつくります。

記

- 日 時 令和6年7月20日（土） 10：00～11：30
- 場 所 佐伯市脇公民館（佐伯市鶴岡西町1丁目303番地）
- 内 容 マイ・タイムラインの作成（1班8名程度、6班で実施）
ビデオに沿って講師が指導し、各班にファシリテーターがつきます
- その他 取材の際は、事前に下記まで申し込みをお願いします。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所
地域防災調整官 佐藤 博志
電話：0972-22-1880（代表）

Fail to
escape



「逃げ遅れゼロ」実現のために、
マイ・タイムラインを多くの人へ。

マイ・タイムラインとは About MY TIME LINE

マイ・タイムラインとは、洪水のような進行型災害が発生した際に、「いつ」、「何をするのか」を整理した個人の防災計画です。

台風の接近などによって河川の水位が上昇した場合などに、

住民一人ひとりがとる防災行動を時系列に整理し、

あらかじめ取りまとめておくことで、急な判断が迫られる災害時に、

自分自身の行動のチェックリスト、

また判断のサポートツールとして役立てることができます。

各地で毎年のように大規模な洪水が発生し、すでに異常気象が日常となりつつある今、

「自分の命も、家族の命も自ら守る」という意識を持つことが必須となってきました。

この“かんたん検討ガイド”では、洪水からの「逃げ遅れゼロ」を目指し、

マイ・タイムラインの作成をサポートします。

事前の“知る”、“気づく”、 “考える”で、いざという時の “行動する”をスムーズに。

マイ・タイムラインの検討は、洪水ハザードマップ等を用いて居住地などの自ら関係する水害リスクや入手する防災情報を“知る”ことから始まり、避難行動に向けた課題に“気づく”ことを促し、どのように行動するかを“考える”場面を創出することが重要です。また、マイ・タイムラインを一度作成しただけで安心せず、日常的に“知る”、“気づく”、“考える”という習慣づけをし、マイ・タイムラインのアップデートを繰り返すことで、有事の際に正しい判断のもと、的確な行動をとれるようになります。

「我がこと」として考えることが重要！

知る



居住地などの
水害リスクを
日頃からチェック！

気づく



避難行動の
妨げになる課題を
事細かに確認！

考える



状況に合わせた
複数の避難
パターンを想定！

[万が一の非常時には]

ためらわずに行動を！

